

令和8年度 登山リーダー夏山研修会開催要項

1 目的

大学生や社会人等を対象とし、読図・ナビゲーション、夏山の特徴(気象等)に関する講義(座学)や、登山のプランニング(日程・食糧計画等)、入山準備(装備の確認等)に関する事前準備、歩行技術やテント泊等の生活技術をはじめとした実技全般(実地研修)の習得により、登山リーダーの育成を目指します。

※「登山リーダー」とは、困難(トラブル)を克服できる登山の経験や技量など個人的能力と、危急時に際してチームを整然と動かす指揮的能力の両方を兼ね備えた、チーム(パーティー)を率いて登山を安全に実践できるリーダーのことです。

2 主催

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

3 後援

スポーツ庁(予定)

4 協力

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会(予定)

5 期間

令和8年8月17日(月)～令和8年8月22日(土)の6日間

6 場所

【宿泊施設】

山野スポーツセンター

〒930-1452 富山県富山市本宮12

<https://www.sanya.jp/access.htm>



【研修施設】

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

電話:076-482-1211 E-mail:tozanken-info@jpnssport.go.jp

<https://www.jpnssport.go.jp/tozanken/tabid/117/Default.asp>



【入山エリア】

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所夏山前進基地及び剱岳周辺山域

富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂 外11国有林123イ林小班(剱沢) 標高:約2,450m

※ 天候等により入山エリアを変更することがあります。

7 応募資格・募集人員

(1) 応募資格

ア、イ及びウのいずれも満たすこと。

ア 登山活動を行うクラブやサークル、団体等に、1年以上所属していること。

イ 所属団体の所属長等(大学長、会長、教育長、学校長等)が推薦する、以下のいずれかの者であること。

- 1) 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動しているリーダー又はリーダー候補者
 - 2) 都道府県山岳連盟(協会)等で指導的立場にある者
 - 3) 高等学校・高等専門学校の山岳部等で指導する教職員等
 - 4) 大学の登山活動を行うクラブやサークル等の指導者(顧問・コーチ)
 - 5) 山岳遭難救助組織に所属する者
- ウ 一定の体力を有していること。

※ 研修会では、3泊4日分の装備・食糧等(20kg程度)を背負って入山し、各種研修を実施します。①及び②をクリアできる程度の体力及び登山経験が求められますので、参加申込時に留意してください。

- ① 5,000m走のタイムが、25分以内であること。
- ② 軽装(日帰りの一般登山道を想定した装備)で、1時間に標高差400m以上登高できること。

(2) 募集人員
30名

8 講習会の日程及び内容

日程	内容
8月17日(月)	受付開始7:30【山野スポーツセンター内】 開講式、講義、班別研修(登山計画・食糧計画の作成等)
8月18日(火)	講義、班別研修(ロープワーク、国立登山研修所施設内での登はん訓練、入山準備等)
8月19日(水)	入山、(山中にて)班別研修
8月20日(木)	(山中にて)班別研修
8月21日(金)	(山中にて)班別研修
8月22日(土)	(山中にて)班別研修、下山、総合研修、閉講式 解散16:00頃

※ 詳細な日程及び内容は、別添1「日程表」をご参照ください。

(<https://www.jpnspport.go.jp/tozanken/syusai/tabid/103/Default.aspx>)

※ 天候不順等により下山日が遅れることがありますので、ご理解の上、お申し込みください。

9 個人装備

別添2「個人装備表」を参考にしてください。

10 参加申込方法

- (1) 所属団体の所属長等(教育長、大学長、学校長、会長等)が、参加希望者を推薦して、お申し込みください。
- (2) 国立登山研修所のウェブサイトに掲載のお申込フォームにアクセスし、推薦者の事務担当部署ご担当者様が入力、ファイルをアップロードしてください。
- (3) 別添3「参加申込者個人票」を取りまとめてください。
- (4) 申込期間:令和8年6月8日(月)~令和8年6月19日(金)

11 参加者の決定

- (1) 国立登山研修所において、参加申込内容をもとに選考の上、参加者を決定します。
- (2) 参加可否については、推薦者(所属長等)宛てに電子メールにて、令和8年7月上旬を目途に通知します。
- (3) 参加承認者には、健康診断書(当所指定の様式に限ります。)の提出、傷害保険申込等に関して事務連絡を行います。

※ 健康診断書の提出に必要な経費は、参加者の負担となります。



※ 研修会は、班単位で行動します。参加者の体力、登山経験等を参考にして班編成しますが、状況等によって変更する場合があります。

12 参加費用

内訳	金額
(1) 山野スポーツセンターにおける宿泊料金(全日程分) (8/16(日)前泊者は、別途1,260円がかかります。)	2,520円
(2) 山野スポーツセンターにおける朝食・夕食料金 (1日目夕食1,300円、2日目朝食900円・夕食1,300円、3日目朝食900円)	4,400円
(3) 国立登山研修所における施設利用料(全日程分)	1,000円
(4) 昼食(弁当)料金 (1日目 1,300円、2日目 1,300円、6日目 1,300円)	3,900円
(5) 傷害保険料 (公務災害、ご自身の山岳保険等で対応される方は、申込の必要はありません。)	4,000円又は5,000円 ※参加者で選択
(6) 諸費用(資料代ほか)	1,100円
(7) 幕営研修中の食費等 (3日目夕食、4日目朝食・夕食、5日目朝食・夕食、6日目朝食) (班ごとに計画した食材を用意します。)	約 4,000円

※ (1)～(6)については、受付時に合計金額を現金で集金します。

※ (7)については、班ごとの食材購入リスト提出時に、班ごとに現金で集金します。

※ 行動食4日分(研修3、4、5日目+予備1日分)は、参加者で準備してください。

13 参加申込の取消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に、申込取消しの理由等を連絡してください。

※ 参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取消しの連絡は受け付けません。

14 その他

主催者及び講師が撮影・録画した静止画・動画を、主催者又は講師が広報活動、報告書等に使用・公開する場合があります。